

第10号様式（その1）（第15条関係）

景観形成チェックシート

景観推奨事項

該当する地域の各項目についてチェックし、配慮や工夫をした場所及び図面名称を「配慮箇所」欄に記入してください。

（届出行為に項目が該当しない場合は記入不要。）

対象地域	景観推奨事項	配慮箇所
長岡地域	<input type="checkbox"/> 長岡駅周辺では、長岡市の顔となる地域として、質の高さ、風格を感じることでできる形態・意匠に配慮した。	
	<input type="checkbox"/> 商業地では、人が集まることでできる空間の整備や、ストリートファニチャーなどを効果的に利用し、にぎわいとるおいの感じられる景観の形成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 信濃川の堤防や橋からの良好な眺望景観を確保した。	
	<input type="checkbox"/> 信濃川の沿川では、緩やかな屋根形状にするなど、良好な河川景観に馴染むデザインとした。	
	<input type="checkbox"/> 建築物等の高さや配置は、東山・西山への眺望をさえぎらないよう配慮した。	
	<input type="checkbox"/> ランドマークとなる施設の周辺では、派手な色合いの使用を避けた。	
	<input type="checkbox"/> 幹線道路沿いでは、花や樹木による積極的な緑化を図り、敷地境界部の景観に配慮した。	
	<input type="checkbox"/> 大規模建築物の周辺では、積極的に敷地内の緑化を行い、緑による統一感やつながりが感じられるようにした。	
<input type="checkbox"/> 無電柱化を推進した。		

中之島地域	<input type="checkbox"/> 建築物等の高さや配置に配慮し、広がりのある田園・越後平野への眺望を確保するとともに、田園と一体となった眺望景観の保全に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 歴史ある大風合戦の舞台となる刈谷田川や信濃川沿いの万本桜植樹帯など、地域の伝統・文化が感じられる河川景観周辺の眺望を確保した。	
	<input type="checkbox"/> 広がりのある田園や、地域の特産物を育むはす田の周辺の集落地では、建築物等の外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とした。	
	<input type="checkbox"/> 集落内に古くからある神社や鎮守の森の景観の保全に努めるとともに、積極的に活かした。	

越路地域	<input type="checkbox"/> ホタルの生息する美しい水辺景観の保全・育成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> もみじ園、長谷川邸の周辺では、その雰囲気に合わせて、和風の意匠や色彩を用いて落ち着いた雰囲気を演出した。	
	<input type="checkbox"/> ガス田、ガスプラント等の特徴のある施設は、地域のランドマークとして活かした。	

三島地域	<input type="checkbox"/> 美しい山林資源を保全するための適切な管理に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 建築物等の高さや配置は、背景の山並みをさえぎらないように配慮した。	
	<input type="checkbox"/> 屋根の形状は勾配屋根を基本とするとともに、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とするなど、周辺の景観や背景となる里山の自然景観との調和に努めた。	

山 古 志 地 域	<input type="checkbox"/> 地域内の眺望ポイントから見る、地域特有の眺望景観を阻害しないよう努めた。	
	<input type="checkbox"/> 屋根の形状は勾配屋根を基本とするとともに、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とするなど、良好な棚田・棚池・杉林の景観との調和に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 牛の角突きや錦鯉などの伝統・文化が感じられる景観や、地域の歴史のメモリアルとなる施設等を大切にした。	

小 国 地 域	<input type="checkbox"/> フラワーロードをはじめとした沿道の緑化を進めた。	
	<input type="checkbox"/> 豊かな自然景観・良好な田園景観の保全・育成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 屋根の形状は勾配屋根を基本とするとともに、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調としたり、周辺の緑と調和する素材等を使用した。	

和 島 地 域	<input type="checkbox"/> はちすば通り及びその周辺では、伝統建築の意匠を活用するとともに、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とするなど、良寛ゆかりの地として、趣きや歴史を感じることでできる景観の形成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 古くからある歴史的建造物の保存に努めるとともに、周辺の景観との調和を図った。	
	<input type="checkbox"/> 建築物等の高さや配置に配慮し、弥彦山・国上山への良好な眺望景観の保全に努めた。	
	<input type="checkbox"/> ベンチやストリートファニチャー、案内板等の整備、道路との敷地境界部の緑化によるゆとりのある沿道空間を演出するなど、おもてなしの心が感じられる景観形成を進めた。	

寺泊地域	<input type="checkbox"/> 魚の市場通りでは、海の魅力とにぎわい・おもてなしの心が感じられる景観の形成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> ロマンズ街道の沿道では、気持ちよく散策できる環境や眺望景観の向上に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 歴史資源を有する場所では、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とするとともに、周辺の景観の印象に良好な影響を与えている古くからある歴史的建造物等を保存し、周辺の景観との調和を図った。	
	<input type="checkbox"/> 美しい日本海と豊かな里山の自然景観の保全・育成に努めた。	

栃尾地域	<input type="checkbox"/> 雁木のある景観の保全・育成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 建築物等の高さや家並みの連続性に配慮し、守門岳や城山等への良好な眺望景観の保全に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 屋根の形状は勾配屋根を基本とするとともに、自然素材を用いるなど、周辺の緑や歴史資源と調和する外観とし、地域の個性的な景観形成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 美しい里山の棚田や刈谷田川等の自然豊かな水辺景観を保全した。	

与板地域	<input type="checkbox"/> 天地人通りの周辺では、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とし、風情ある敷地内の緑化に取り組むなど、周辺の景観との調和を図るとともに、歴史を感じることでできる景観の形成に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 城下町らしい道路形状とアーケードが特徴の商店街では、家並みの連続性に配慮し、城下町のなごりやまちの伝統文化と調和する景観形成を図った。	
	<input type="checkbox"/> 緑地が整備されたうるおいのある水辺景観の保全・育成に努めた。	

川 口 地 域	<input type="checkbox"/> 信濃川と魚野川の合流点をはじめとする雄大な河川景観を活かすとともに、良好な河川景観との調和、河川景観への眺望の保全に努めた。	
	<input type="checkbox"/> 屋根の形状は勾配屋根を基本とするとともに、外壁は低彩度の落ち着いた色を基調とし、周辺の自然景観との調和を図った。	
	<input type="checkbox"/> 交流活動の場として、メモリアル施設の維持・保全・活用に努めた。	